市政に太陽
熱い思い。
やり抜く力。

福岡市議会議員（南区）
川上ようへい市政報告

ようへいのよか街通信 Vol.6

発行責任者
川上ようへい
〒811-1346
福岡市南区老司1丁目27-3 大和ビル
TEL.092-565-5828
FAX.092-565-3382
http://www.k-youhei.com/

この一年間の主な議会質問

Q 都心循環BRTについて

現在、都心拠点間の交通ネットワークを強化する取り組みの一つとして、都心循環BRTについての検討が進められており、今年の8月より使用される連節バスもまちを走りだしております。

都市の成長を支える交通体系の構築が不可欠だと考えており、また、居住エリアにおいても、今後高齢化が進むこと、エリアによっては人口も減少することから、質の高い生活を支える交通体系をいかに維持、構築していくのかは大変重要な課題だと据えております。

西鉄と市が共働で取り組む都心循環BRTの検討に当たっては、基幹的な公共交通幹線軸の形成を目的としているものと考えますが、その導入によって道路交通混雑が悪化することがあってはならないと考えます。

都心3拠点間の交通ネットワークの強化に向け、しっかりと取り組んでいただきたいと強く要望します。（要点のみ）

A 都心循環BRTにつきましては、市民にとって便利でわかりやすい公共交通となるよう、その効果や一般交通への影響などの課題をしっかりと見極めることが必要であると考えております。今後とも、西鉄と連携しながら、試行運転による検証を進めるとともに、専用走行空間のあり方やバス路線の再編、効率化など、一つ一つ段階を重ね、議会の御意見も伺いながら検討を進めてまいります。（住宅都市局 光山局長）

Q 防犯のまちづくりについて

防犯の取り組みを進めるに当たっては、犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進条例にあります、市民の皆さんが防犯のまちづくりについて理解を深め、日常生活においてみずからの安全を確保するとともに、地域防犯活動に参加するよう努めること、また、自治協議会等の地域団体が市民の防犯意識の高揚に努める等、地域防犯活動に積極的に取り組むとともに、地域のきずなの強化を図るよう努めることは非常に重要なことであると思います。

福岡市としても、関係機関との連携のもと、市民等が行う地域防犯活動の促進を初めとした防犯政策を推進する必要があります。地域における防犯意識の高まりや潜在的な需要に応え、地域防犯カメラ設置要望に余すところなく対応されますよう強く要望いたします。

また、地域防犯を推進する観点からも、率先して公民館に防犯カメラを設置し、安全を確保するべきと考えており、公民館への防犯カメラ設置についても、強く要望いたします。

防犯意識の醸成や地域における安心感を高める防犯のまちづくりは、都市のさらなる発展や市民生活の基盤となる安全、安心な市民生活を担保する重要な施策である、さらに取り組みを加速していく必要があると考えます。（要点のみ）

A 防犯カメラの設置を初めとした防犯のまちづくりにつきましては、川上議員御指摘のとおり、防犯意識の醸成や地域における安心感を高めるための重要な取り組みの一つであると認識いたしております。
今後とも、地域や事業者、福岡県警、関係機関、団体と緊密に連携を図り、防犯環境に配慮したまちづくりに取り組みますとともに、市民や地域団体の皆様への必要な支援や情報提供などを通じて、防犯意識の高い人、地域づくりを行い、犯罪のない安全で住みよいまち福岡の実現を目指してまいります。（貞刈副市長）

Q 那珂川の遊歩道及び河畔公園の整備について

福岡市内を貫く那珂川の上流から下流までを遊歩道でつなぐことは、流域住民の長年の悲願となっており、川沿いの9つの小学校区であります弥永西、日佐、横手、高木、宮竹、老司、野多目、三宅、塩原の皆さんと那珂川遊歩道整備推進委員会を組織し、遊歩道整備の早期実現について、福岡県に陳情、要望活動を行ってきたところであります。那珂川沿いには市が管理している河畔公園が隣接する箇所がありますが、この公園においては、施設の老朽化のほか、樹木が鬱蒼として昼までも薄暗く、見通しが悪い。また、照明灯がないなど防犯面での課題を有するところがあります。そこで那珂川の遊歩道整備を機に、警弥郷三丁目にある那珂川河畔公園を初め、川沿いの公園の再整備についても、積極的に取り組んでもらいたいと思います。私たちは今後整備されます遊歩道や公園が市民に広く愛される南区の貴重な財産となるよう、立派なものにしていきたいと考えております。（要点のみ）

A 那珂川につきましては福岡市を代表する河川の一つであり、水源として、また、都市に潤いを与える自然景観として、市民にとってかけがえのない存在であります。また、この那珂川に親しみや愛着を持っていただき、地域の方々の憩いの場となるような環境づくりは重要であると考えております。福岡市といたしましては、福岡県が整備する遊歩道とあわせて、河川敷や公園の整備などにつきましても県と連携して、地域の方々の御意見を伺いながら、多くの市民の皆様に御利用いただける魅力ある水辺空間となるよう取り組んでまいります。（中園副市長）

Q 小中学校の家庭訪問について

私は将来の福岡を担っていく子どもたちを健全に育むためには、平成21年6月に策定された、新しい福岡の教育計画の中でもうたわれていますが、学校、家庭、地域、企業など、それぞれの果たす役割を明確にするとともに、さまざまな方法を活用して連携を図り、社会全体で子どもを育む、いわゆる共育の推進が大切であると考えております。特に子どもたちが一日のほとんどの時間を過ごす家庭と学校との連携は重要であり、担任の先生が児童生徒一人ひとりの家庭を訪問し、保護者と直接情報交換できる家庭訪問は有意義な取り組みであると考えます。また、いつどこで発生するかわからないさまざまな災害に対し、児童生徒の家の場所や通学路を把握しておくことも必要なことではないでしょうか。

現在、学校の状況を見ますと、教師の多忙感が取り沙汰されており、先生方がお忙しいことは承知しておりますが、家庭訪問の実施は問題の未然防止や早期発見につながる上で、やはり非常に大切であると思います。いじめや不登校、虐待など、家庭や学校におけるさまざまな問題がクローズアップされている今だからこそ、教育委員会がもっと積極的に学校に対して指導し、全ての学校で家庭訪問の実施を徹底すべきと考えます。（要点のみ）

A 教育委員会としましては、学校だけで教育を担うのではなく、家庭、地域や企業等も教育の責任を共有するとともに、それぞれの役割を果たし、社会全体で子どもをともに育む共育を推進しております。その中で学校が児童生徒の家庭の状況を把握し、保護者と連携して子どもたちの共育を行う家庭訪問の意義は十分に認識しております。これまで学校に実施するように指導してまいりましたが、議員御指摘のように一部実施していない学校があることから、今後、全ての小中学校において期間を定めて家庭訪問を実施するように徹底してまいります。（星子教育長）

事務局よりお知らせ

ようへい議員は、地元の皆さま方の声を議会に届けるよう日々活動しています。

福岡市政に関するご相談、ご意見などありましたら、ご遠慮なく事務所までご連絡下さい。

☎(092)565-5828

2016年度活動報告

- 5月　19日 市議会臨時会
- 6月　14～22日 市議会定例会
- 7月　21日 弥永西・老司・鶴田・柏原3丁目合同陳情会
- 9月　9～20日 市議会定例会　14日 市議会定例会にて一般質問
- 11月　21日 野多目・塩原合同陳情会
- 12月　14～22日 市議会定例会　19日 市議会定例会にて一般質問
- 2017年 2月　20～24日 市議会定例会
- 3月　6～28日 市議会定例会　27日 条例予算特別総会意見開陳　28日 平成29年度関係議案討論

川上陽平プロフィール

昭和52年福岡市南区老司に生まれる
みやけ保育園卒園
老司小学校・老司中学校卒業
福岡大学附属大濠高等学校卒業
福岡大学経済学部経済学科卒業
㈱九電工（本社開発営業部）
平成23年福岡市議会議員初当選
平成27年福岡市議会議員2期目

趣味・特技

剣道（五段）・福岡如水館の大将として全国大会春・夏連覇
福岡大学附属大濠高校ではインターハイ団体優勝
福岡大学剣道部元主将
九電工剣道部顧問
ピアノ・映画鑑賞

現在の主な活動・役職

第4委員会委員
都市問題等調査特別委員会副委員長
文化スポーツ振興推進協議会委員
福岡市開発審査会委員
消防団（三宅分団）所属
福岡県理容生活衛生同業組合南福岡支部顧問
福岡市歯科医師連盟推薦議員
福岡市医師連盟推薦議員
福岡市幼稚園連盟振興議員
福岡地方料飲組合連合会顧問
福岡大学剣道部七剣会副会長
南区インディアカ協会顧問

家族紹介

福岡市南区野多目レークヒルズ野多目2番館に在住
恭代（妻）桜子（長女）薫子（次女）桃子（三女）

市政に太陽
熱い思い。
やり抜く力。

福岡市議会議員（南区）
川上ようへい市政報告

ようへいのよか街通信 VoL.6

発行責任者
川上ようへい
〒811-1346
福岡市南区老司1丁目27-3 大和ビル
TEL.092-565-5828
FAX.092-565-3382
http://www.k-youhei.com/

この一年間の主な議会質問

Q 都心循環BRTについて

現在、都心拠点間の交通ネットワークを強化する取り組みの一つとして、都心循環BRTについての検討が進められており、今年の8月より使用される連節バスもまちを走りだしております。

都市の成長を支える交通体系の構築が不可欠だと考えており、また、居住エリアにおいても、今後高齢化が進むこと、エリアによっては人口も減少することから、質の高い生活を支える交通体系をいかに維持、構築していくのかは大変重要な課題だと据えております。

西鉄と市が共働で取り組む都心循環BRTの検討に当たっては、基幹的な公共交通幹線軸の形成を目的としているものと考えますが、その導入によって道路交通混雑が悪化することがあってはならないと考えます。

都心3拠点間の交通ネットワークの強化に向け、しっかりと取り組んでいただきたいと強く要望します。（要点のみ）

A 都心循環BRTにつきましては、市民にとって便利でわかりやすい公共交通となるよう、その効果や一般交通への影響などの課題をしっかりと見極めることが必要であると考えております。今後とも、西鉄と連携しながら、試行運転による検証を進めるとともに、専用走行空間のあり方やバス路線の再編、効率化など、一つ一つ段階を重ね、議会の御意見も伺いながら検討を進めてまいります。（住宅都市局 光山局長）

Q 那珂川の遊歩道及び河畔公園の整備について

福岡市内を貫く那珂川の上流から下流までを遊歩道でつなぐことは、流域住民の長年の悲願となっており、川沿いの9つの小学校区であります弥永西、日佐、横手、高木、宮竹、老司、野多目、三宅、塩原の皆さんと那珂川遊歩道整備推進委員会を組織し、遊歩道整備の早期実現について、福岡県に陳情、要望活動を行ってきたところであります。那珂川沿いには市が管理している河畔公園が隣接する箇所がありますが、この公園においては、施設の老朽化のほか、樹木が鬱蒼として昼までも薄暗く、見通しが悪い。また、照明灯がないなど防犯面での課題を有するところがあります。そこで那珂川の遊歩道整備を機に、警弥郷三丁目にある那珂川河畔公園を初め、川沿いの公園の再整備についても、積極的に取り組んでもらいたいと思います。私たちは今後整備されます遊歩道や公園が市民に広く愛される南区の貴重な財産となるよう、立派なものにしていきたいと考えております。（要点のみ）

A 那珂川につきましては福岡市を代表する河川の一つであり、水源として、また、都市に潤いを与える自然景観として、市民にとってかけがえのない存在であります。また、この那珂川に親しみや愛着を持っていただき、地域の方々の憩いの場となるような環境づくりは重要であると考えております。福岡市といたしましては、福岡県が整備する遊歩道とあわせて、河川敷や公園の整備などにつきましても県と連携して、地域の方々の御意見を伺いながら、多くの市民の皆様に御利用いただける魅力ある水辺空間となるよう取り組んでまいります。（中園副市長）

Q 防犯のまちづくりについて

防犯の取り組みを進めるに当たっては、犯罪のない安全で住みよいまちづくり推進条例にあります、市民の皆さんが防犯のまちづくりについて理解を深め、日常生活においてみずからの安全を確保するとともに、地域防犯活動に参加するよう努めること、また、自治協議会等の地域団体が市民の防犯意識の高揚に努める等、地域防犯活動に積極的に取り組むとともに、地域のきずなの強化を図るよう努めることは非常に重要なことであると思います。

福岡市としても、関係機関との連携のもと、市民等が行う地域防犯活動の促進を初めとした防犯政策を推進する必要があります。地域における防犯意識の高まりや潜在的な需要に応え、地域防犯カメラ設置要望に余すところなく対応されますよう強く要望いたします。

また、地域防犯を推進する観点からも、率先して公民館に防犯カメラを設置し、安全を確保するべきと考えており、公民館への防犯カメラ設置についても、強く要望いたします。

防犯意識の醸成や地域における安心感を高める防犯のまちづくりは、都市のさらなる発展や市民生活の基盤となる安全、安心な市民生活を担保する重要な施策である、さらに取り組みを加速していく必要があると考えます。（要点のみ）

A 防犯カメラの設置を初めとした防犯のまちづくりにつきましては、川上議員御指摘のとおり、防犯意識の醸成や地域における安心感を高めるための重要な取り組みの一つであると認識いたしております。
今後とも、地域や事業者、福岡県警、関係機関、団体と緊密に連携を図り、防犯環境に配慮したまちづくりに取り組みますとともに、市民や地域団体の皆様への必要な支援や情報提供などを通じて、防犯意識の高い人、地域づくりを行い、犯罪のない安全で住みよいまち福岡の実現を目指してまいります。（貞刈副市長）

事務局よりお知らせ

ようへい議員は、地元の皆さま方の声を議会に届けるよう日々活動しています。

福岡市政に関するご相談、ご意見などありましたら、ご遠慮なく事務所までご連絡下さい。

☎(092)565-5828

2016年度活動報告

5月
19日 市議会臨時会
6月
14～22日 市議会定例会
7月
21日 弥永西・老司・鶴田・柏原3丁目合同陳情会
9月
9～20日 市議会定例会
14日 市議会定例会にて一般質問
11月
21日 野多目・塩原合同陳情会
12月
14～22日 市議会定例会
19日 市議会定例会にて一般質問
2017年
2月
20～24日 市議会定例会
3月
6～28日 市議会定例会
27日 条例予算特別総会意見開陳
28日 平成29年度関係議案討論

川上陽平プロフィール

昭和52年福岡市南区老司に生まれる
みやけ保育園卒園
老司小学校・老司中学校卒業
福岡大学附属大濠高等学校卒業
福岡大学経済学部経済学科卒業
㈱九電工（本社開発営業部）
平成23年福岡市議会議員初当選
平成27年福岡市議会議員2期目

趣味・特技

剣道（五段）・福岡如水館の大将として全国大会春・夏連覇
福岡大学附属大濠高校ではインターハイ団体優勝
福岡大学剣道部元主将
九電工剣道部顧問
ピアノ・映画鑑賞

現在の主な活動・役職

第4委員会委員
都市問題等調査特別委員会副委員長
文化スポーツ振興推進協議会委員
福岡市開発審査会委員
消防団（三宅分団）所属
福岡県理容生活衛生同業組合南福岡支部顧問
福岡市歯科医師連盟推薦議員
福岡市医師連盟推薦議員
福岡市幼稚園連盟振興議員
福岡地方料飲組合連合会顧問
福岡大学剣道部七剣会副会長
南区インディア力協会顧問

家族紹介

福岡市南区野多目レークヒルズ野多目2番館に在住
恭代（妻）桜子（長女）薫子（次女）桃子（三女）

合同陳情会

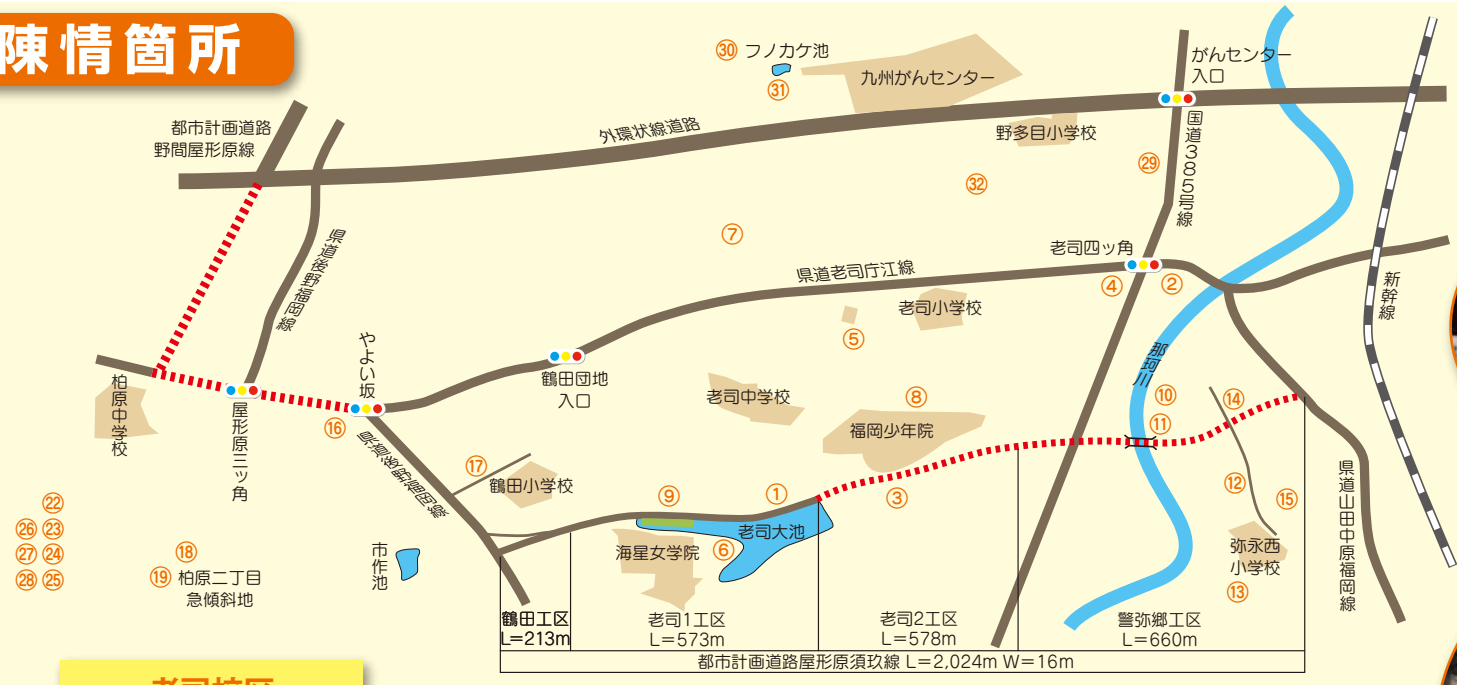
市民の方及び町内会、校区自治協議会等の陳情又は要望を受け、市役所の関係局・部・課と協議を行いながら共に問題の解決を図っています。

福岡市役所会議室

老司・鶴田・弥永西校区・柏原3丁目合同陳情会（平成28年7月21日）

野多目・塩原校区合同陳情会（平成28年11月21日）

陳情箇所



老司校区

①屋形原・須玖線の整備
②老司交差点から警弥郷橋までの歩道設置
③老司4丁目地内取付け道路
④老司片江線の老司交差点改良
⑤老司卯内公園拡張整備（平成28年完成）
⑥老司大池管理用道路整備
⑦市道野多目1539線の交差点の改良（隅切り）
⑧老司古墳と老司瓦窯跡の整備
⑨老司大池近隣公園の整備

老司4丁目取付道路

柏原3丁目

㉒柏原3丁目水路延伸
㉓柏原3丁目砂防・治水事業
㉔側溝の蓋架け
㉕柏原3丁目南公園法面補強工事
㉖柏原3丁目側溝再整備
㉗北公園照明灯設置
㉘柏原3丁目道路舗装工事

柏原3丁目側溝

野多目中央公園

弥永西校区

⑩那珂川河畔公園及び遊歩道整備
⑪弥永西屋形原須玖線の整備
⑫弥永西小学校周辺道路の歩道の再整備
⑬弥永西小校庭グランド南西側一部隅切り及び入口設置
⑭市道警弥郷1325線交差点の信号設置
⑮弥永西校区内生活道路再整備

老松橋開通式が行われます
（平成29年3月30日10時より）

野多目校区

㉙市道野多目一中尾線交差点拡幅
㉚レークヒルズ野多目内横断歩道及び信号機設置
㉛フノカケ池の水道施設の設置と倉庫置き場の許可
㉜野多目中央公園再整備
㉝校区内歩道及び遊休みにベンチ設置

やよい坂

鶴田校区

⑯やよい坂の渋滞解消に向けた早期着工
⑰県道福岡後野線の鶴田小前交差点より公民館までの西側道路の拡幅拡張と整備
⑱柏原2丁目砂防・治水事業
⑲柏原2丁目西側片縄山系の転石対策
⑳老司大池管理用道路整備
㉑近隣公園の整備

塩原遊歩道

塩原校区

㉞清水橋から清水3丁目交差点間の道路改修
㉟塩原校区清美大橋より五十川塩原大橋間の道路改修
㊱塩原4丁目2区内の道路改修間の道路改修